



四国西予ジオパーク
SHIKOKU SEIYO GEOPARK

西予市議会だより

かけはし



第77号

2023.7.20 発行

令和5年 第2回 定例会

かけはしになれる議会 親しまれる議会をめざして

特集

地域づくり活動センター × 議会



田之筋小学校6年生 通学合宿

臨時会・定例会の報告
議長就任あいさつ
委員会構成

田之筋地域づくり活動センターでの活動の様子



緑の少年団活動（雪山研修）



放課後子ども教室（大正琴）



たのすじマルシェ



放課後子ども教室（低学年デイキャンプ）

特集

地域づくり活動センター



議会



令和5年4月より公民館が地域づくり活動センターに移行して約3カ月。今回は田之筋地域づくり活動センターを取材しました。6月20日（田之筋地域づくり活動センターにて）



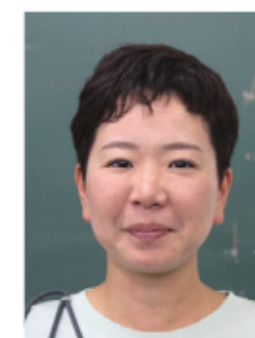
上甲啓一郎 主事



宮本純夫 センター長



会計年度任用職員
増田美穂さん



地域任用職員
松本真実さん

令和5年4月1日、地域づくりの拠点施設「地域づくり活動センター」が市内27カ所においてスタートしました。今回は田之筋地域づくり活動センターの取材を行いました。

田之筋地区ってどんなところ

田之筋地区は、既存の7集落と「さくら団地」で構成されています。令和5年5月末現在で人口1540人、（うち小学生89人・保育園児51人）世帯数697世帯、高齢化率は40%です。このままで推移すると近い未来には、さくら団地を除く7集落全てが限界集落に陥ると予想されています。

どのような活動をしていますか

■放課後（休日）子ども教室

活動日数230日、平日は毎日、休日も43日子どもたちに宿題、スポーツ、工作、科学実験教室などの体験活動を行っています。指導員は16人で平日は4人、休日は8人体制で運営しています。

■緑の少年団活動

活動日数15日、花植え作業、低学年生が初めて泊まるキャンプ、学校ではできない登山や雪山研修も地域の人が親が協力して行っています。

■たのすじマルシェ

年3回、地域を楽しく、無理はなし

地域づくり勉強会

年3回から5回、様々なテーマで地域課題の掘り起こしや、強みを見つけることに取り組んでいます。

■トランポリン、クライミング教室

トランポリンは月1回（年間12回）、クライミングは週1回開催しています。時間は1時間で2クラス（約30人）が参加しています。

地域の課題・問題点がありますか

■地域の人口を増やすこと

地域ぐるみで子どもを核とした人材育成活動が認められ、転入希望者が徐々に増えてきています。しかし、空き家情報が不足しているため、地域の空き家情報の発信や、空き家でお困りの方と、空き家を活用したい方をつなぐマッチングサービスができないか模索しているところです。

今後どのような活動をしたいですか

■地域づくりに関わる人を増やしていく

子どもたちにマルシェの運営に関わってもらいたいです。小・中学生や、子育て世代のお母さん、子育てが終わった方たちが積極的に地域づくりに関わってもらえるような取組を考えています。

■SNSの活用を推進したい

月1回の地域だよりや、SNS等で積極的に地域の情報を発信しています。情報発信ツールを活用して関係人口とゆるやかなつながりを増やしていきたいです。最近、「たのすじスタイル」という※ポットキャストを始めました。田之筋のマニアックな情報をひたすら発信しています。

※音声や動画などのデータをネット上に公開するアプリケーションの一つ。

令和5年
第2回・第3回臨時会



西予市のこんなことが決まりました。

会 期 4月28日 会 期 5月23日
 会議期間 1日間 会議期間 1日間

第2回臨時会の議案は

- 令和5年度補正予算 2件
- 専決処分の承認 4件
- 特別委員会の設置 1件
- 委員会委員の選任 1件

第3回臨時会の議案は

- 令和5年度補正予算 1件
- 公平委員の選任 1件
- 教育委員の任命 1件
- 選挙 4件
- 委員会委員の選任 2件
- 契約案件 1件
- 土地開発公社の解散 1件

全ての議案と結果は、P8をご覧ください。

議長就任あいさつ

西予市議会議長 河野 清一

市民の皆さまには、日ごろから市議会に対しまして格別なご理解とご協力を賜りまして厚くお礼申し上げます。令和5年5月23日の臨時会におきまして議長に就任いたしました。その職責の重大さに改めて身の引き締まる思いであります。市議会は、市民を代表する市政の意思決定機関として、皆さまの声を的確に把握して市政に反映させるとともに、様々な課題の解決に向けて全力で取り組んでまいります。



河野清一 議長

宇都宮久見子 副議長

さて、市が2月に発表した公立病院医療提供体制確保支援事業の取組は、いろいろな方面に波紋が広がっております。市議会といたしましても、西予市民の地域医療体制等の確保を図り、今後、3施設の在り方を調査研究するため、地域医療と西予市立病院等の在り方調査特別委員会を立ち上げたところであります。市と地域医療振興協会との協議を注視して行かなければなりません。

市民の皆さまには、親しみやすい開かれた議会運営に努めてまいります。議会活動により一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

総務常任委員会

年間テーマ…人口減少
 所管事項
 総務部・政策企画部・会計管理者・
 消防本部・教育委員会
 他の常任委員会に属しない事項



厚生常任委員会

年間テーマ…少子化対策
 所管事項
 生活福祉部、医療介護部



**産業建設
常任委員会**

年間テーマ…ふるさと納税
 所管事項
 産業部・建設部・農業委員会



議会運営委員会

- 委員長 中村 一雅
 副委員長 山本 英明
 宇都宮俊文
 加藤 美香
 佐藤 恒夫
 源 正樹
 兵頭 学

**地域医療と西予市
立病院等の在り方
調査特別委員会**

- 委員長 兵頭 学
 副委員長 加藤 美香
 和気 数男
 信宮 徹也
 中村 一雅
 佐藤 恒夫
 山本 英明
 井関 陽一
 酒井宇之吉

令和5年 第2回定例会



西予市のこんなことが決まりました。

会 期 6月12日～6月29日

会議期間 18日間

第2回定例会の議案は

令和5年度補正予算	4件
条例制定	1件
条例改正	1件
予算繰越に係る計算書の報告	5件
専決処分の報告	1件

全ての議案と結果は、P8をご覧ください。

議案ピックアップ



〈議案第55号 西予市児童公園条例制定について〉

Pick up 1

「西予市児童公園」のネーミング
ライツのスポンサー企業および愛
称が決定しました
公園の愛称…西予ちぬやパーク

西予市産材を使用した木製遊具を設置し、未来を担う子どもたちの成長を願い、西予市の魅力をPRし「子育てするなら西予」で、人口減少をゆるやかに

〈議案第57号 一般会計補正予算（第4号）〉

Pick up 2

結婚生活の応援や飼料高騰対策を、
補正予算で承認

民生費

経済的理由で結婚を諦めることがないよう、29歳以下の新婚世帯に対し、引越越し費用、家賃、住宅購入費、時短・省エネ家電購入費等に要する補助金
農林水産業費

飼料価格の高騰、高止まりの状況下にある畜産農家に対し、飼料購入費用の支援および経営の安定化を図るための補助金

総務費

三瓶町周木の地域づくり活動センター施設整備において旧周木小学校の改修設計に要する経費
土木費

平成30年7月豪雨災害において、山からの土砂流出により被災した福田川の工事請負費
消防費

自主防災組織の活性化を推進するため、野村横林地区、三瓶垣生地区の防災訓練、防災計画策定のワークショップ運営に要する経費。また、夜間津波避難対策として、夜間における避難時の安全確保のため、避難路等の整備を支援する補助金
教育費

図書システム更新に併せて図書館利用者の利便性向上を図るためのバージョンアップを行う

請願

「物価高騰に見合う生活保護基準の引き上げを求める」意見書を国へ送付することを求める請願書

賛成少数

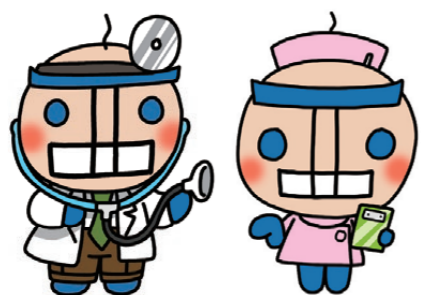
不採択

※内容等は、P10をご覧ください。

地域医療と西予市立病院等の在り方調査特別委員会を設置しました

西予市民の地域医療体制等の確保を図り、今後の西予市立病院および、つくし苑等の在り方を調査研究することを目的としている。

本年3月30日付の総務省通知において、公立病院医療提供体制確保支援事業における専門的支援を受けることが決定され、今後、西予市は公益社団法人地域医療振興協会と事業実施に向け、運営方法等を検討することとなる。そこで、西予市議会では、西予市民の地域医療体制等の確保を図り、今後の西予市立病院および、つくし苑等の在り方を調査研究するために特別委員会を設置した。委員は9名で構成されている。



A 補正予算には、県から提示してある12のメニューのうち3事業について計上しており、残りの9事業および新たに追加されるメニューについても積極的に取り組みたい。

Q えひめ人口減少対策総合交付金の今後の活用について

A 要支援者の避難を支援するアプリのため、要支援者がスマートフォンに登録してもらうことも十分想定しているが、支援者が要支援者の方を登録して、声かけをしたかどうか、自主防災組織や地域の中で把握できるため、支援する側が要支援者に対する支援の取りこぼしを防ぐところから活用していきたい。

Q 逃げ遅れゼロアプリの開発導入を行う防災対策啓発活動事業における要支援者の対応状況について

2件の議案を審査

総務常任委員会



委員会では、本会議で付託された議案をより詳しく担当部署から説明を受け、調査・審査します。



A システムの更新により、子ども向けのナビゲーションシステムとしてゲーム感覚で本を探せる機能やインターネット予約登録者にはネット上に自分の仮想本棚をつくることが可能となる。

Q 図書館システムの更新およびクラウド化を図るための図書交流館電算システム管理事業について

Q



災害時に活躍が期待されるドローン

消防本部導入のドローンの性能として優れた環境適応性、安全性と信頼性、軽量で優れた携帯性、広角カメラ等の説明があった。ドローンを実際に飛行して野村支所上空からのカメラの映像をモニターで見ることができた。災害時のドローンの活用を期待している。

所管事務調査

西予市消防署野村支署新庁舎を視察

令和5年 第2回西予市議会臨時会議決結果表

(令和5年4月28日)

議案番号	件名	議決年月日	議決結果
承認第1号	専決処分第1号の承認を求めることについて	4月28日	原案承認
承認第2号	専決処分第2号の承認を求めることについて	4月28日	原案承認
承認第3号	専決処分第3号の承認を求めることについて	4月28日	原案承認
承認第4号	専決処分第4号の承認を求めることについて	4月28日	原案承認

議案番号	件名	議決年月日	議決結果
議案第48号	令和5年度西予市一般会計補正予算(第2号)	4月28日	原案可決
議案第49号	令和5年度西予市病院事業会計補正予算(第1号)	4月28日	原案可決
発議第4号	地域医療と西予市立病院等の在り方調査特別委員会の設置について	4月28日	原案可決
選任第1号	地域医療と西予市立病院等の在り方調査特別委員会委員の選任	4月28日	議長指名

令和5年 第3回西予市議会臨時会議決結果表

(令和5年5月23日)

議案番号	件名	議決年月日	議決結果
承認第5号	専決処分第5号の承認を求めることについて	5月23日	原案承認
議案第50号	CATV整備事業 三瓶サプセンター整備工事請負契約について	5月23日	原案可決
議案第51号	西予市土地開発公社の解散について	5月23日	原案可決
議案第52号	令和5年度西予市一般会計補正予算(第3号)	5月23日	原案可決
議案第53号	西予市公平委員会委員の選任について	5月23日	原案同意
議案第54号	西予市教育委員会委員の任命について	5月23日	原案同意
	議長辞職の件	5月23日	許可

議案番号	件名	議決年月日	議決結果
	副議長辞職の件	5月23日	許可
選挙第1号	議長の選挙	5月23日	投票
選挙第2号	副議長の選挙	5月23日	投票
選挙第3号	八幡浜・大洲地区広域市町村圏組合議会議員選挙	5月23日	指名推選
選挙第4号	南予水道企業団議会議員選挙	5月23日	指名推選
選任第2号	常任委員会委員の選任	5月23日	議長指名
選任第3号	議会運営委員会委員の選任	5月23日	議長指名

令和5年 第2回西予市議会定例会議決結果表

(令和5年6月12日～6月29日)

議案番号	件名	議決年月日	議決結果
議案第55号	西予市児童公園条例制定について	6月29日	原案可決
議案第56号	西予市火災予防条例の一部を改正する条例制定について	6月29日	原案可決
議案第57号	令和5年度西予市一般会計補正予算(第4号)	6月29日	原案可決
議案第58号	令和5年度西予市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	6月29日	原案可決
議案第59号	令和5年度西予市水道事業会計補正予算(第1号)	6月29日	原案可決
議案第60号	令和5年度西予市簡易水道事業会計補正予算(第1号)	6月29日	原案可決
報告第1号	令和4年度西予市一般会計繰越費繰越計算書の報告について	6月12日	報告
報告第2号	令和4年度西予市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	6月12日	報告

議案番号	件名	議決年月日	議決結果
報告第3号	令和4年度西予市一般会計事改繰越し繰越計算書の報告について	6月12日	報告
報告第4号	令和4年度西予市水道事業会計繰越計算書の報告について	6月12日	報告
報告第5号	令和4年度西予市公共下水道事業会計繰越計算書の報告について	6月12日	報告
報告第6号	専決処分事項の報告について	6月12日	報告
請願第1号	「物価高騰に見合う生活保護基準の引き上げを求める」意見書を国へ送付することを求める請願書	6月29日	不採択
	閉会中における各常任委員会の所管事務等の調査について	6月29日	原案可決
	議員派遣の件について	6月29日	承認

表決結果

西予市議会 令和5年第2回臨時会 【会期：令和5年4月28日】		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	議決結果	議決日	
番号	件名	和気 数男	宇都宮 久見子	信宮 徹也	宇都宮 俊文	加藤 美香	中村 一雅	河野 清一	佐藤 恒夫	山本 英明	竹崎 幸仁	小玉 忠重	源 正樹	井関 陽一	中村 敬治	二宮 一朗	兵頭 学	森川 一義	酒井 宇之吉			
承認第1号	専決処分第1号の承認を求めることについて	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	原案承認	4月28日
承認第2号	専決処分第2号の承認を求めることについて	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	原案承認	4月28日
承認第3号	専決処分第3号の承認を求めることについて	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	原案承認	4月28日
承認第4号	専決処分第4号の承認を求めることについて	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	原案承認	4月28日
議案第48号	令和5年度西予市一般会計補正予算(第2号)	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	4月28日
議案第49号	令和5年度西予市病院事業会計補正予算(第1号)	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	4月28日

西予市議会 令和5年第2回定例会 【会期：令和5年6月12日～6月29日】		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18		
番号	件名	和気 数男	宇都宮 久見子	信宮 徹也	宇都宮 俊文	加藤 美香	中村 一雅	河野 清一	佐藤 恒夫	山本 英明	竹崎 幸仁	小玉 忠重	源 正樹	井関 陽一	中村 敬治	二宮 一朗	兵頭 学	森川 一義	酒井 宇之吉		
請願第1号	「物価高騰に見合う生活保護基準の引き上げを求める」意見書を国へ送付することを求める請願書	○	×	×	×	×	×	議長	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	不採択	6月29日

(○：賛成 ×：反対 欠：欠席 除：除斥 棄：棄権) ※議長は表決権がありません(可否同数の場合のみ表決権があります)

厚生常任委員会



3件の議案と請願1件を審査

Q 西予市不妊治療費等補助事業について、不妊治療をしている方、不妊治療を希望する方への周知方法は

A 市ホームページもしくは市広報紙を活用したいと考えているが、内容的に細かいため電話での対応や窓口での相談受付を考えている。

Q 結婚新生活支援事業での婚姻時の年齢が夫婦ともに29歳以下としているのはなぜか

A 国・県の基準を基にしており、対象にならない年齢の方への支援については、今後も財源的な確保も含めて調査・研究していくが、この制度は若年夫婦を支援していくことが大きな目的である。

Q 西予市児童公園条例制定について、営業行為や集会などで使用する場合の使用料金は、また、安全対策は

A 西予市都市公園条例に定める使用料と同額であり、1日、営業行為は1㎡当たり50円、集会などは1㎡当たり10円。
安全確保対策は、防犯カメラは5台配置予定であり、公園使用のルール等について掲示を行い、安全な利用について呼びかけていく。

請願第1号

「物価高騰に見合う生活保護基準の引き上げを求める」意見書を国へ送付することを求める請願書

不採択

本来5年に1度の見直しで生活扶助基準が2%下がるところを、令和5年度、令和6年度の2年間は据え置きという結論が出ていることなどの理由から、賛成少数ということの不採択と決した。

産業建設常任委員会



3件の議案を審査

Q 三瓶地区雨水公共下水道事業の国庫補助金の内示額減額について工事の影響は

A 内示額が減額となった事業費については、入札減少金などで対応し、工事は計画通り行えると考えている。三瓶分校グラウンドに設置するミニシールドマシンが9月に完成し、10月からマシンによる掘削工事を開始する見込みである。

Q 福田川復旧工事の完了時期について

A 令和4年度施工分約89メートルの繰越工事が6月末で完成し、残りの130・9メートルの工事請負費を増額計上し引き続き工事を行い工事完了後、復旧事業は終了となる。

Q 農業経営発展支援事業の新規就農者は研修の義務付けがなされているのか

A 義務付けはないが、独立・自営就農時の年齢が49歳以下であること、令和5年度中に独立・自営就農すること、青年等就農計画の認定を受けた認定新規就農者であること、農業経営を継承する場合は、経営に従事して5年以内に継承すること、人・農地プランに位置付けられている、位置付けられることが確実、または農地中間管理機構から農地を借り受けていることなどが交付の対象条件となっている。

Q 高山漁港南防波堤新設工事の計画年度について

A 国庫補助金の内示額減額により年次計画を令和4年度から令和9年度の6年間に延長した。

所管事務調査

「**明下田クラブ**」・「**ななほし中川**」
学童保育施設を視察

両施設とも定員40人で、明下田クラブは、令和3年3月に開所され、現在25人が利用。ななほし中川は、令和4年3月に開所され、現在41人が利用。

学習の時間もしっかりと確保されており、保護者からは勉強の習慣ができたと言われていると話されていた。また、Wi-Fi環境が構築されており、GIGAスクール対応も取り組まれていた。



明下田クラブを視察

所管事務調査

経済振興課

「ふるさと納税」について

令和4年度のふるさと納税の受入額の推移は全国的に伸びており、西予市の寄附額も約3億7500万円となり、前年度から約6700万円の増額となった。

令和5年度の取組について、寄附単価の改正・ポータルサイトの改善・PR動画の作成・公式インスタグラムの開設・寄附者の利便性向上に向けた取組などを予定しており、寄附目標額は5億円としている。



西予市のふるさと納税サイト

一般質問

みなさんの生活にかかわる内容について質問を行います。

一般質問



信宮 徹也

Q 令和5年度における人口減少対策プロジェクトの取組は

A 新規事業にこだわることなく、既存事業の改善点やアピールの仕方、他部署との連携で効果を高める方法、事業に至らない小さなアイデアを大切にし、少しの創意工夫で効果や改善が期待できる対策やアイデアについて話し合っている。

Q

人口減少対策の一環として、西予市育英会奨学資金貸付の返済において、西予市内に就業もしくは居住した場合、その一部返済を免除できないか

A 人口減少対策は喫緊の課題であり、現在行っている西予市全体の人口減少対策の一つとして、西予市内への居住などの条件により、奨学金の償還について支援する制度を、国の制度も研究しながら検討していく必要がある。



人口減少対策関連事業

一般質問



井関 陽一

Q エネルギービジョンの目的、内容、実施方法は

A エネルギー構造高度化・転換に向けた基本方針を取りまとめ、再生可能エネルギー等の活用を目的に、沿岸部ゾーンでは、避難所への太陽光発電の導入を、盆地ゾーンでは、廃棄物バイオマス利用や公共施設での地中熱利用を、山地ゾーンでは、小水力発電の導入や木質バイオマス利用などを検討した。

実施方法については、各種財源の活用や技術の進歩等の変化する現状を注視し、費用対効果が見込める取組から推進したい。



治水と発電の両立が考えられている野村ダム

Q

ハイブリッドダムについて西予市としての協力体制は

A 治水機能強化と水力発電の両立に加え、ダムが立地する地域の振興にも官民連携で取り組むハイブリッドダムの取組を進めるといふ公表があった。この報道に大変興味を持っている。

令和5年度に行う民間事業者等の意見聴取や事業の実施可能性の情報収集に努める。あわせて、肱川ダム統合管理事務所との連絡を密にし、野村ダムで実施していただくよう働きかけた。

一般質問



佐藤 恒夫

Q 再生可能エネルギーの固定資産税（対象土地および償却資産）の税額と件数は

A 申告のあった償却資産について、再生可能エネルギー発電設備として分類・管理を行っていない。経済産業省から提供のデータによると平成24年7月1日から令和4年7月31日までの発電事業者は253件となっている。償却資産および土地の固定資産税額については、令和2年度約39965万7千円、令和5年度約8551万4千円となっており、大幅に増加している。

一般質問



二宮 一郎

Q スポーツ参加の環境づくりとスポーツイベントの啓発は

A 環境づくりおよび啓発の対応は、地域内・地域あるいは旧町間でのイベント・市外、県外から参加のイベントに区分しての対応が必要だと考える。西予市の魅力や市民のおもてなしが、ファンを生み、関係人口増加につながるよう進める。

Q

投票所に「支援カード」導入を

A 有権者の中には「口頭で伝えることが困難な方や苦手な方」がいる。代理投票や他の支援が必要な場合に、言葉以外で意思表示ができるように投票環境整備の手段として、選挙管理委員会で検討する。

Q

地域づくり活動センターの行政職員をなくし、指定管理者制度にする考えがあるのか

A 本市では、市直営による運営形態で公民館機能を拡充し地域を現場で支える仕組みを構築した。しかし、将来的に地域が自主自立による地域の発展を目指し指定管理者制度を望まれるのであれば選択できるようにしたい。推進計画では3年サイクルで見直しを図ることとしている。

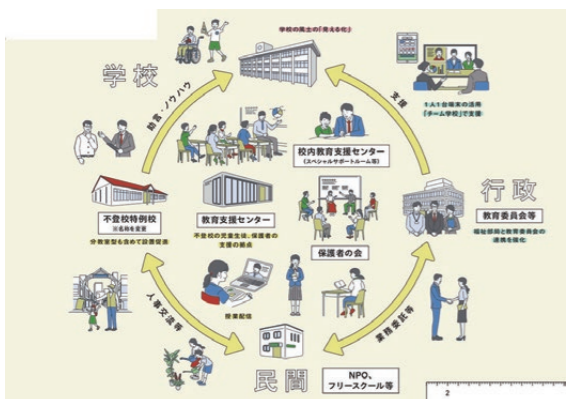
Q

誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策「COCOLOプラン」の推進を

A サポートルームの設置やタブレット端末でのライブ配信授業の環境づくり、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の設置による子どもたちの悩みへの早期支援等に努めている。今後、不登校の保護者にも、意見を十分聞き取ったうえで支援体制を強化したい。



再生可能エネルギー（風力発電）



COCOLOプランのつながりのイメージ

「誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策（COCOLOプラン）について」
（文部科学省（https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/1397802_00005.htm）を加工して作成）

一般質問



酒井 宇之吉

Q 対話型人工知能（AI）の自治体としての対応は

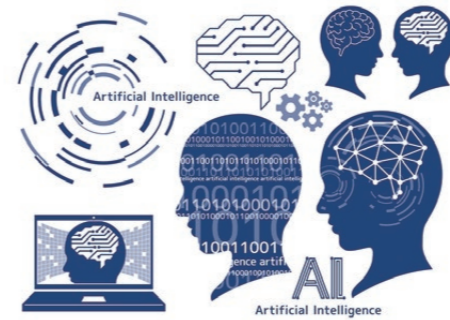
A 「チャットGPT」は2022年11月に公開され、生成した文書の完成度などから全世界に広がっている。自治体の対応について、県では行政分野に導入する際の可能性や、課題について研究を進めている段階である。

本市としては、様々な実証実験後、ガイドラインが定まりしだい、活用できる部分から試行を行い、本格導入については検証したい。

Q 会計年度任用職員の有期任用の見直しは

A 当該年度の3月31日を最長として、任用期間を定めて任用している。この期間の見直しは制度上できないことになっている。

ただし、人材確保が困難な専門職などを除いた一般事務職等については、国の期間業務職員の取り扱いに準じて、最大2回、3年間、人事評価による再度の任用を行っている。



人工知能（AI）のイメージ

一般質問



中村 敬治

Q 市立病院とつくし苑の民営化を含む経営改革について、住民投票すべきではないか

A 市の施策上の重要事項であり、3施設を存続させる方法については、あらゆる方法を排除することなく、最善のものを選択する必要がある。

今回の件は、医療従事者の確保、病院施設等の安定的な経営、市の財政事情、職員の身分など複雑な要素を踏まえた判断が必要である。西予市地域医療対策検討委員会など様々な視点や立場からのご意見を慎重に検討、判断したい。
現時点では行政からの住民投票提案は考えていない。

Q 国道56号等の幹線道路ネットワーク化に向けた伊賀上・野田バイパスの新設は

A 公共事業関連予算は、巨大地震に備えたインフラ整備や防災・減災に重点をおいており、以前のように道路新設事業に多額の予算を投じることは難しい。

しかし、市民の安心・安全を考える上で、このバイパス構想が将来実現できるよう、できる限り準備は行って行きたいと考えている。



経営改革を検討中の西予市民病院（宇和町永長地区）

一般質問



和氣 数男

Q 地域医療振興協会との協定締結を行った日とその内容は

A 6月1日付けで締結。支援事業内容は4つで、①3施設の診療・経営改革支援の実施計画作成 ②西予市民病院および野村病院の病院経営強化プランの作成 ③西予市民病院への2次救急集約に向けた体制構築の提案について ④指定管理者制度の導入を含めた3施設の安定的な経営方法の提案について
協定期間は令和5年6月1日から令和7年3月31日までの2年間。

Q 西予市地域医療対策検討委員会の目的は

A 当市における地域医療体制を構築するため、西予市地域医療対策プランの策定ならびに検証などを行うことを目的として、平成29年度から設置している。



野村病院とつくし苑

きかせて！あなたの夢

西予市の中学生が将来の夢を語るコーナーです。



とくやま ゆい 徳山 結衣さん（野村中学校3年生）

将来の夢は、カメラマンです。写真は、感動した瞬間や思い出を切り取って、残すことができます。そして、写真に込めたメッセージを発信することもできます。

カメラマンという仕事は、風景や人物などの被写体を、より美しく撮るためにコミュニケーション力を高めたり、感性を磨いたりすることが必要だと感じます。そのためには、いろいろな人と出会いを大切にし、会話を交わしたり、風光明媚な場所を訪ねたりして、下地づくりに取り組みたいと思います。

そして将来、自分で撮った写真で個展を開いたり、写真集を出版したりして、大勢の人々に感動を伝え、メッセージを発信できるよう、日々の生活を充実させたいと思います。

高校生と議会との意見交換会における意見・要望事項への市からの回答 (内容は一部抜粋して掲載しております。)

宇和高校

「高校生が参加できる イベントの開催を」

昨年度の意見交換会でご提案の「高校生料理対決」を実現させるため、今年度高校生主体の実行委員会を立ち上げました。この高校生料理対決は、西予市(西予市産品)の魅力をもっとPRすることを目的に開催するものです。このように西予市の魅力を高校生からの企画で発信いただけることには大変期待しています。今後も引き続き市が開催するイベントへの参画をお願いしたいと思ひますし、それに対する連携や支援を行っていききたいと考えています。



宇和高校三瓶分校

「災害への備えを」

西予市には、101カ所の津波緊急避難場所があり、その多くが居住地域の後背地の高台や、農道、急な階段が上がったお寺や神社などです。これらの状況を踏まえた対策として、市では津波緊急避難場所へ設置する防災倉庫と合わせて、テント、簡易トイレを地域の自主防災組織へ無償貸与しています。また、自主防災組織へ、避難場所や避難路の整備に係る費用の一部を助成し、万が一の災害発生時に備えるための取組を、自主防災組織と共同で行っています。今後、避難に特化した施設を新たに建設することは、施設や避難路の整備、既存施設の利用等を総合的に勘案した上で、検討していきます。

野村高校

「公営塾の充実を」

現在、公営塾を開設しており、基本のスタッフは野村のあやぐも塾が1名となっております。週2回、三瓶のスタッフがサポートに入っています。講師については、野村でも2名確保できるように募集を行っていますが、公営塾を開設する高校も増えていることから人材不足になっているのが現実です。できるだけ早く高校や地域にマッチした人材を採用できるよう、継続して募集に努めます。



編集後記

編集委員が新しくなりました。私は6年ぶりの委員です。久しぶりなので大変戸惑っていますが、新たな気持ちで取り組みたいと思います。

これからも議会だよりで議会活動をわかりやすくお届けしたいと思ひます。議会だよりに取り上げてほしいテーマや要望があれば、是非ともお寄せください。よろしくお願ひいたします。

小玉 忠重

◎編集委員

委員長 小玉 忠重
副委員長 和氣 数男

信宮 徹也

加藤 美香

佐藤 恒夫

井関 陽一

二宮 一朗

